

ギフトグッズ展 PART 4



■日時：2006年11月27日(月)～12月23日(土)

■場所：町家の洋服屋とギャラリー AOA

京都市中京区夷川通東洞院東入ル山中町539

4回目を向えたギフトグッズ展、前回に引き続き会場ギャラリーのオーナーである越智氏にご協力頂き、約一カ月間展示会が催され参加者は26名(下記メンバー)でした。

今回は構成を2つに分け、オリジナルの作品発表が展開され、クリスマスをテーマにした手のひらサイズのギフトグッズとくるみボタンで、手のひらサイズのギフトグッズでは例年通り多種多様なアイテムがギャラリーを飾りました。ブックカバー、コサージュ、コースター、アクセサリ、オブジェなど手仕事による1点ものも多く温かみを感じる作品が多かったように思います。くるみボタンは、初めて作る人が多い中制作する際の手軽さと小さいながらも表現自由度が高いためか多くの人たちに参加していただきました。

展示会の最終日は、鈴木一時代裂コレクションの見学会と交流会(反省会)をいたしました。鈴木一時代裂コレクションは、蒐集された裂(きれ)の研究、復元、再現などをしておられ、ギャラリーでは季節ごとに変わる展示で今回は貴重な誰ヶ袖屏風を見ることが出来ました。資料価値が高く普段見られないものばかりな上、鈴木氏の仕事のお話も大変興味深くお聞きしました。

交流会(反省会)は、次回の方向性を決める意見交換の場となり、くるみボタンに関心が高かったことがわかり、次回はより踏み込んだ形で制作していく方向でまとまりました。その後、今年の計画が進められ展示会を一新し、くるみボタンをメインとした企画が進行中で、決まりましたらご案内させていただきますので、沢山の皆様のご出品をお待ちしております。(松本 有加)

(出品者名)

朝比奈由起子・池端禎三・磯崎明子・伊東良子・稲賀さゆり・大高亨・越智宏川西かおり・神沢郁子・菊田昇子・気谷昌美・木下幸子・高橋妙子・土屋有伊奈良平宣子・板東正・平岡美子・堀ノ内麻世・松本有加・村山福子・矢貫玲子矢橋奈美・山口道夫・山本美希・吉田孝子・若尾麻由